

後援会活動

後援会親睦バス旅行（さくらんぼ狩り）

6月16日に後援会の親睦バス旅行、さくらんぼ狩りを開催したところ多くの方に参加いただきました。

天候が心配されていましたが、なんとか雨にも降られずさくらんぼ狩りを行うことが出来ました。今年のさくらんぼは、すごく甘くて、皆さん美味しい、美味しいと種入れの紙コップがいっぱいになるほど食べられていました。

昼食の食事会場では、食事前に後援会の総会も行われ令和6年度の役員と活動計画が承認されました。さくらんぼ農園、食事会場、道中のバス内では皆さん方と共に和気あいあいと楽しい親睦バス旅行が開催できました。ありがとうございました。



令和6年度 後援会役員体制

顧問 荒木 久寿
会長 木村 邦彦
副会長 菱田 政量
副会長 早川 忠良
(企画部長兼人)

【事務局】
鈴村 治久
丹羽 昌司
秋山 隆義
笠井 一浩

【相談役】
早川 幸雄・小牟田幸男
平岡 英樹・奥田 博明
寺西 俊一
村松 幸男・伊藤 正博

【東区】
支部長 野々山郁夫
副支部長 野沢 勝彦
副支部長 野々山高敏
副支部長 横田 悟司

【中区】
支部長 桑山 正春
副支部長 木村 公茂
(環境部長兼人)

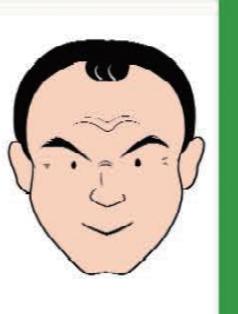
【南区】
支部長 山中 政人

【西区】
支部長 木村 邦彦
副支部長 石黒 亮吾

令和6年度 後援会行事予定
忘年会 12月28日（土）
初詣り 令和7年2月を予定
機関紙まなき便りは年間4回発行予定

開催場所は池浦公民館を予定
お伊勢さん詣りを予定

☆後援会への問い合わせは 090-8862-5371（後援会専用携帯電話）



たよ

まなき便り

発行：松尾まなき後援会

連絡先

〒446-0066安城市池浦町池上22-2

TEL 0566-76-8979 FAX 0566-97-1519

夏号



この号の内容

- ご挨拶 1
- 特集記事 2
- 一般質問 3
- 一般質問 4
- 後援会活動

～ご挨拶～

日頃は、皆様の温かいご支援ご指導を賜り心より感謝申し上げます。

私の地元池浦町周辺では、来年春に大東町にオープン予定の三井ショッピングパークららぽーと安城（仮称）の建設がどんどん進み形が見えてきました。また、令和8年9月開催予定のアジア競技大会に向けて総合運動公園周辺でも主要地方道豊田安城や市道新明東栄線の建設工事も進んでおり、この地域も変化してまいります。変化すれば課題が出るかもしれません、こうしたことも含め、今後も皆さんからのご意見を伺いながら皆さんとともに暮らしやすいまちづくりを進めてまいります。

二所ノ関部屋今年も安城へ

二所ノ関部屋は、一昨年より大相撲名古屋場所開催時の宿舎兼稽古場として池浦町で始まりました。

昨年12月には、池浦町にあるアイパーク愛知で「安城ちゃんこフェスティバル」が開催され、大の里をはじめ多くの力士が参加し餅つきも行われた。

大の里関は、今年の初場所から前頭15枚目で登場し、初場所は、11勝4敗、3月場所も11勝4敗と二場所続けて好成績で5月場所は小結に昇進し、12勝3敗の成績で初優勝を果たしてくれました。初土俵から7場所目での初優勝は、幕下付け出しの力士としては最も早い記録になり、私も本当にうれしく感じています。



昨年12月の大の里関

今年は、6月26日より随時安城入りして名古屋場所に向け稽古を始めると聞いています。7月14日から始まる名古屋場所でも、きっと好成績を上げてくれると思いますのでみんなで応援しましょう。

6月議会開催（6月5日開会～6月26日閉会）

令和6年6月第2回定例市議会は、6月5日から6月26日までの期間開催され、一般質問では、私も含め15名が登壇しました。

また議案の内容は、条例の一部改正、補正予算、など8案件、報告10案件、諮問1案件について審議をおこない議決しました。

◎令和6年度一般会計補正予算の主な概要 2億5000万円余 増額補正

☆新安城駅北口駐輪場の設置工事

名鉄新安城駅北口の民間駐輪場の廃棄に伴い、新安城駅周辺での駐輪場不足の対策として、新安城駅北口から300mほど東にある、旧の北分署、現在今村分団が使用している建物の南側の市有地に、180台ほどの駐輪場を整備する。

☆ソフトボール場A球場改修設計・スポーツ総合運動公園園路等改修設計

アジア競技大会開催に向け、ソフトボール場A球場及び総合運動公園園路等の改修工事

6月議会で一般質問に登壇

議員になり14年目を迎えていますが、初当選以来一貫して質問しています、主要地方道豊田安城線の質問を主に登壇させていただきましたので皆様方に報告させていただきます。



「総合運動公園周辺における道路交通ネットワークの構築について」

【質問】西三河の生産拠点である豊田市周辺と、重要港湾である衣浦港を結ぶ広域交通に対応するための道路としては、主要地方道安城碧南線、豊田安城線、豊田一色線が市内を縦断しております。これらの主要地方道の大半の路線が2車線道路として供用されておりますが、主要地方道豊田安城線は、豊田市との市境から県道岡崎刈谷線までの区間を4車線道路として都市計画決定がなされており、地域の産業、そして市民生活にとっても要となる道路であると考えています。この道路が完成すれば、JR安城駅や三河安城駅周辺に流入する通過車両を排除できることから、市内中心部の混雑緩和に寄与すると考える豊田安城線は、愛知県が中心となり、アジア競技大会の開催に向け、鋭意、道路の整備を進めさせており、総合運動公園へのアクセス道路として期待します。現時点における工事の進捗状況、加えて計画通り開通するのか今後の見通しをお聞きします。

【回答】主要地方道豊田安城線につきましては、国道1号と名鉄名古屋本線を跨ぐ尾崎高架橋の南側、一般県道安城桜井線から市道新明東栄線までの約900m区間にについてバイパス整備を進めております。現時点における用地の取得状況につきましては本年3月末時点

で、92パーセントの割合に達しております、市有地を除くと残るは1筆のみです。

工事の進捗状況につきましては、本線道路の築造工事をこれまで新田町地内で継続しております、今後は、池浦町地内にも進めてまいります。加えて、本路線を地下で横断する市道吉池新栄線や一般県道豊田安城自転車道線の工事の他、新田小学校の通学路となる横断歩道橋の工事なども現在施工中です。

現在の事業中区間については、アジア競技大会の会場候補地となっております安城市総合運動公園へのアクセス道路となるよう、早期完成に向けて事業進捗を図ってます。

【質問】答弁でお答えいただいた区間が、開通すると、豊田安城線の未供用区間は、いよいよ市道新明東栄線から名鉄西尾線との交差部を含んだ約300mの区間のみとなります。名鉄西尾線を挟み、西側はすでに安城池浦土地区画整理事業により暫定形での道路整備が完了していることから、本市における道路ネットワークを1段階レベルアップさせるためには、最後の「ミッシングリンク」であるこの部分を、どう解消していくのかが、大きな課題です。鉄道高架を早期に実現させるために、日ごろから担当課に置かれましては努力をされていることと承知しておりますが、鉄道高架の完成までの十数年の期間300mを整備せず、道路ネットワークが整えられない状況になると、市民感情を考えても納得できないと思います。難しい課題ですが、打開策はないのかお聞きします。

【回答】名鉄西尾線による分断の解消に向け、現在、鉄道高架化の設計を実施しているところですが、鉄道高架事業には十数年の期間を要するものと考えられます。

そこで、名鉄西尾線の鉄道高架化を進めることを条件に、名鉄西尾線との交差部分に暫定的に仮設踏切を整備する方向で、関係各所と事前調整を進めてまいりました。その結果、まだ課題は多くございますが、先月名古屋鉄道株式会社へ仮設踏切に関する計画協議を提出し、具体的な整備に向け検討を開始しています。名鉄西尾線の横断について、暫定的ではございますが幹線道路のネットワーク化を進め早期に豊田安城線の整備効果が得られるよう、今後も引き続き道路交通の円滑化に努めてまいります。

